

第十七回

たくさんの小さな芸術家が流木ペインティング大会に大集合！作品はどれも力作ばかり！
大小さまざまな形の流木に色とりどりのペインティングを施して、感性あふれる素晴らしい作品が仕上がりました。

日時:令和5年7月30日(日)

場所:一庫ダム管理所

主催:一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会

協賛:アサヒ飲料株式会社

実技指導:洋画家 安食 慎太郎先生

参加者数:27名(8世帯)

流木ペインティング大会は、ダム湖に流れ込んだ流木を有効活用することを通じて、ゴミ減量への意識を高め、美しい猪名川・知明湖の再生を啓発するイベントです。一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会が主催し、今年で第17回目を迎えました。

ご来賓の皆様



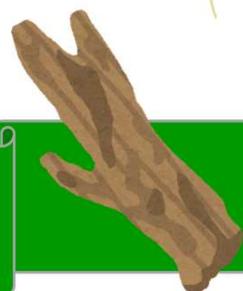
越田謙治郎 川西市長



加藤仁哉
多田漁業協同組合長



洋画家 安食慎太郎先生



流木選び





作品作り

ペンキの受け取り中



小さな芸術家たちが作品制作中!



会場の様子

熱中症対策

受付の様子



兵庫県の飲料水 & 三ツ矢サイダー 冷えてます



三ツ矢サイダー ご案内パネル



作品はゆめほたるにて 展示されました



国崎クリーンセンター啓発施設
ゆめほたるにおいて、8月8日から
8月22日まで作品が展示されました。



記念撮影



作品を前に全員で記念撮影

立派な作品が
できました！！



アサヒ飲料(株)様より 三ツ矢サイダーを提供 いただきました

Asahi



三ツ矢サイダー

SINCE 1884

「三ツ矢」の歴史 1884年(明治17年)

「三ツ矢サイダー」の歴史は「平野水」から始まりました。

「平野水」とは

兵庫県多田村平野(現 兵庫県川西市平野)の地で
発見された湧き出る炭酸水。

記録によると、味は甘酸っぱく刺激的で、
渋みを帯びていたそうである。

この炭酸水を瓶に詰め、「平野水」として
1884年に販売を始めたことが、
「三ツ矢サイダー」の出発点だった。



兵庫県
川西市
発祥

今も源氏と「三ツ矢サイダー」にまつわる伝説が残る

兵庫県 多田神社 拝殿(国指定重要文化財)

※多田院は、源満仲公が970年(天禄元年)に創建したもので、
「平野水」の源泉を含む一帯を寺領としていた。
1871年(明治4年)に仏舎を廃し、多田神社となった。



「三ツ矢」「三ツ矢サイダー」「MITSUYA CIDER」は
アサヒ飲料株式会社の登録商標です。

① のんだあとはリサイクル

100年のワクワクと笑顔を。
アサヒ飲料